

# グローバルな潮流から考えるビル経営の未来形

## —スマートビル、スマートシティからモビリティ革命まで—

様々なテクノロジーの革新が進み、国を超えたデジタル競争が広がる中、世界の政治・経済状況は、激動の時代を迎えております。こうした先行き不透明な時代においてこそ、中長期的かつグローバルな視点からビル経営の将来像を展望し、新たな事業機会を創出することが求められます。本セミナーでは、最先端の取り組みが進む海外のプロジェクトや都市等に焦点を当て、グローバルな潮流について各講師にご講演いただいた後に、パネルディスカッションをおこないます。

開催日時 | 2020年1月31日(金) 13:20~17:55 [開場 13:00]

定員 | 200名(先着順)

会場 | 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー  
カンファレンスセンター ホール1、2 東京都千代田区大手町 1-9-7

参加費 | 裏面をご覧ください。

※Webセミナー無料受講特典あり

### プログラム

### 講演のポイント

■ 13:20-13:25 (5分) —主催者あいさつ— 一般財団法人日本ビルディング経営センター 理事長 櫻井 康好

■ 13:25-14:15 (50分) **米国・英国におけるオフィス開発投資の最前線** 三井不動産(株) 執行役員 海外事業一部長 小野 雄吾氏

- ▶三井不動産の海外事業の歴史と目的
- ▶米国・英国での再開発計画とスマートシティ化への取り組み  
～ ハドソンヤードとテレビジョンセンター ～
- ▶今後の展開

海外事業に関して長い歴史を持つ三井不動産は、近年、海外事業へのシフトを鮮明にしています。同社がニューヨークで推進中の「ハドソンヤード」は、マンハッタンで過去最大級の大規模な複合再開発計画で、世界で最もスマートなエリアとして注目を集めています。ロンドンでは、BBC(英国放送協会)のスタジオ跡地を再開発した大規模複合施設「テレビジョンセンター」を核とした、ミクストユースの街づくりとエリア内のコラボレーションを推進しています。米国・英国の事業を統括する小野氏には、各地の最前線の状況とともに今後の展望についてご講演いただきます。

■ 14:20-15:10 (50分) **10年先を見据えたオフィス、都市空間のありかた** PLP ARCHITECTURE 取締役 相浦 みどり氏

- ▶「Human Centre」なヨーロッパにおける次世代都市空間への取り組み
- ▶人と人との「インタラクション」、また個人の「クリティカルな思考」のための空間とシステム

世界最高水準の環境性能とスマートテクノロジーを持つと高く評されるアムステルダム市のオフィスビル「ジ・エッジ(The Edge)」を設計し、そのノウハウと運用状況の分析結果を踏まえ、現在は、スマートテクノロジーを超えた次世代オフィスや都市空間づくりにグローバルに挑戦する相浦氏。同氏には、各プロジェクトにおける取り組み事例に加え、コンサルティング部門での研究成果も交えながら、街、人、テクノロジーの視点から、10年先のオフィスや都市空間をどのように構想し、プランを描くべきか、ご講演いただきます。

■ 15:10~15:25 (15分) コーヒーブレイク

■ 15:25-16:15 (50分) **グーグルが進めるスマートシティ開発とは** (一財)計量計画研究所 理事兼企画戦略部長 牧村 和彦氏

- ▶スマートシティの新潮流
- ▶グーグルが進めるスマートシティ開発とは  
●トロントのビジョンを読み解く
- ▶移動革命が都市・街・オフィスを変える  
●Beyond MaaSとまちづくり

自動運転の実用化も着々と進み、モビリティ革命の影響は自動車業界を超え社会全体に及びます。海外はもちろん、日本でも実証実験が進んでいますが、巨大IT企業のGoogle(Sidewalk Lab)が業界の垣根を超えてトロントで進めるスマートシティ開発は、これからのオフィス、街づくりにとって、大きな示唆を与えるものと思われます。モビリティデザイナーの牧村氏には、同社が発表したトロントのマスタープランからそのビジョンを読み解いていただき、日本で今後どのように移動革命が進展するのかご講演いただきます。

■ 16:20-17:00 (40分) **グローバルマネーと不動産マーケットの動向** (株)三井住友トラスト基礎研究所 海外市場調査部長 伊東 尚憲氏

- ▶グローバルマネーと世界の不動産投資市場動向
- ▶海外オフィスの賃貸市場動向と見通し
- ▶グローバルな潮流から考える将来の市場

魅力的な投資先を求め、国境を超えて瞬時に移動するグローバルマネー。その動向は、各国の不動産投資市場を動かし、世界の各都市が競い合うことにもなります。ともすれば、短期的な視点からの投資行動が市場の大きな攪乱要因となりえますが、中長期的な投資スタンスは安定的なマーケットの発展を促します。伊東氏には、グローバルマネーがターゲットとする世界の不動産投資マーケットの現状、並びに、海外の賃貸オフィスマーケットの現状と見通しについて概観し、グローバルな潮流から展望した将来の市場についてご講演いただきます。

■ 17:10-17:55 (45分) **《パネルディスカッション》都市・街・ビル経営の未来形**

パネリスト: 小野 雄吾氏(三井不動産(株)) / 相浦 みどり氏(PLP Architecture)

牧村 和彦氏(一財)計量計画研究所 / 伊東 尚憲氏(株)三井住友トラスト基礎研究所

モデレーター: 山下 正太郎氏(コクヨ(株)クリエイティブセンター主幹研究員、WORKSIGHT編集長)

各講師をパネリストに迎え、WORKSIGHT編集長の山下氏にモデレーターを務めていただきます。各講演内容を踏まえながら、パネリストによる意見交換をおこない、都市・街そしてビル経営の将来像について展望して参ります。

※主催者及び講師等の諸般の事情により講師の変更や講演のスケジュールが変更となる場合がございます。

当センターホームページからお申込みください (<https://www.bmi.or.jp/>)。

# グローバルな潮流から考えるビル経営の未来形

—スマートビル、スマートシティからモビリティ革命まで—

## 講師・モデレーター 紹介(敬称略)

**小野 雄吾** (おの・ゆうご)

三井不動産(株) 執行役員 海外事業一部長

米国および欧州担当として現地法人を通じておこなう海外事業を統括。1988年に入社以降、会計・法人税務、オフィスビルPM業務、不良債権担保不動産流動化業務、不動産を主な資産とする非上場会社のM&Aアドバイザー業務、プライベートファンド組成等に従事。07年からIR室長、13年からはビルディング事業企画部長として日本橋をはじめとした都市再開発等の新規事業機会獲得と企画立案業務を担当し、19年4月から現職。



**相浦 みどり** (あいのうら・みどり)

PLP Architecture 取締役

ヨーロッパを中心に、アメリカ、中東、またアジアの地域にて、オフィス、住宅、学校、公共施設、マスタープランプロジェクトの設計デザインに20年以上にわたり携わり、近年、世界最高水準の環境性能とスマートテクノロジーを持つオフィスビル「ジ・エッジ(The Edge)」のデザインを手がける。これまでのPLPのリサーチ部門を発展し、コンサルティング部門を開設したPLP/LABの設立メンバーとして、街、人、テクノロジーの視点から「これからの都市」のクリティカルなトピックに異業種のパートナー達と共同で取り組む。東京常駐のPLP日本代表である中島雷太とともに日本で活動をリードする。



**牧村 和彦** (まきむら・かずひこ)

一般財団法人計量計画研究所 理事 兼 研究本部企画戦略部長

1990年一般財団法人計量計画研究所(IBS)入所。東京大学博士(工学)。筑波大学客員教授、神戸大学客員教授、南山大学非常勤講師。都市・交通のシンクタンクに従事、将来のモビリティビジョンを描くモビリティデザイナー。内閣官房未来投資会議、官民連携協議会などに参加。経産省スマートモビリティ推進協議会企画運営委員。代表的な著書に、「MaaS～モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ(日経BP)」、「モビリティをマネジメントする～コミュニケーションによる交通戦略(共著、学芸出版社)」、「2050年自動車はこうなる(共著、自動車技術会)」等多数。



**伊東 尚憲** (いとう・ひさのり)

株三井住友トラスト基礎研究所 研究主幹 兼 海外市場調査部長

証券会社、不動産投資顧問会社等でのリサーチ業務を経て、2008年に住信基礎研究所(現・三井住友トラスト基礎研究所)入社。国内不動産調査を担当した後、2011年より海外不動産市場調査を担当し、不動産投資ポテンシャル評価や市場予測、予兆管理などを行っている。



**山下 正太郎** (やました・しょうたろう)

コクヨ(株)クリエイティブセンター主幹研究員/  
WORKSIGHT編集長

コクヨ(株)入社後、戦略的ワークスタイルに関するコンサルティングに従事。2011年にグローバルの企業の働き方とオフィスを解いたメディア『WORKSIGHT(ワークサイト)』を創刊し、研究的観点からもワークプレイスのあり方を模索。2016-2017年にロイヤル・カレッジ・オブ・アート 客員研究員、2019年より京都工芸繊維大学 特任准教授を兼任。



後援	一般社団法人 日本ビルディング協会連合会	公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会
	一般社団法人 東京ビルディング協会	株式会社 住宅新報
	一般社団法人 全日本駐車協会	株式会社 週刊住宅タイムズ
	一般社団法人 東京駐車協会	株式会社 ビル経営研究所
	一般社団法人 不動産協会	株式会社 不動産経済研究所
	一般社団法人 不動産証券化協会	

## 申込方法

当センターのホームページからお申し込み下さい。※定員 200名

日本ビルディング経営センター  <https://www.bmi.or.jp/>

1. セミナー申込サイトの申込画面でセミナーのお申し込み情報を登録してください。
  2. お申し込み情報の登録後、当センターで確認手続きを行った後に送信されるメール「お支払いのご案内」に該当参加費が明記されます。  
メールの案内に従って、セミナー申込サイトのマイページから支払方法(銀行振込・クレジットカード・ネットバンキング・ATM)を選択して、支払手続きを完了してください。
  3. 上記の支払手続き完了後に、「参加証」をメールでお送りいたします。
  4. 請求書・領収書はマイページに請求書・領収書画面が表示されますので、印刷してご利用ください。
  5. 参加費は現金では受け付けません。なお、早割料金以外の割引の重複適用はありませんので、ご了承下さい。
  6. 参加費の払い戻しはいたしません。申し込まれた方が参加できない場合は、代理の方の出席をお願いします。代理の方も出席できない場合、当該セミナーのテキストをお送りします。また、後日、Webセミナーを無料で受講できます。
- 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。  
※ホームページからのお申し込みができない方は、事務局までお問い合わせ下さい。

## 参加費(税込)

**早割料金 11月30日までのお申込で早割料金が適用されます。**

一般: **29,000円** (早割: **24,000円**)

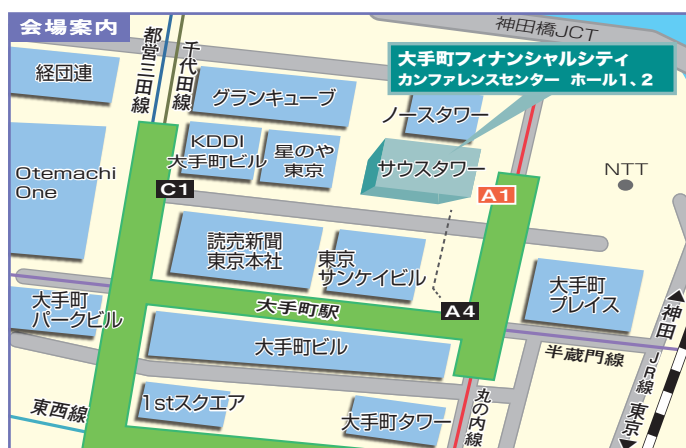
日本ビルディング協会連合会会員/日本ビル経営管理士会会員: **19,000円** (早割: **14,000円**)

その他の後援団体(駐車協会、不動産協会、不動産証券化協会、日本FM協会)会員: **24,000円** (早割: **19,000円**)

2019年度ビル経営管理講座受講生: **24,000円** (早割: **19,000円**)

**Webセミナー 無料受講付き** 参加者は当日のセミナー動画を無料で受講できます。

※本セミナーの受講は、ビル経営管理士の2019年度更新登録要件に該当いたします。



- 丸の内線 大手町駅A1出口直結
- 半蔵門線、千代田線、東西線、都営三田線 大手町駅下車  
A4出口通路から東京サンケイビル地下1・2階を經由

**大手町フィナンシャルシティサウスタワー  
カンファレンスセンター ホール1、2** 東京都千代田区大手町1-9-7

お問い合わせ

一般財団法人 日本ビルディング経営センター 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル8F837区

電話 **03-3211-6771** (代)

○お申し込みいただいた個人情報は、今後、当センターのセミナー、書籍、講習会などのご案内などを送付させていただく際に利用することがあります。ただし、ご要望があれば速やかに中止いたします。また、当該個人情報は厳正な管理下で安全に保管し、事前のご承諾なしに第三者に提供することはありません。